

業務用瞬間式給湯機RHK-23SG: 停電復帰後の処置

停電時の電源復帰後の時計設定をお願いします。

時計の時刻設定をしていただきますと機器の初期設定状態に戻ります。停電前のご使用状態を設定し直してください。

給湯入切の運転状態は「入り」となり予約は解除されています。



現在時刻の合わせかた

リモコンのふたを開けます

1 リモコンの(時)(分)ボタンを押して、現在時刻を合わせてください。

- (時) ボタンを1回押すごとに、時刻表示の時の位が1時間ずつ進みます。
- (分) ボタンを1回押すごとに、時刻表示の分の位が1分ずつ進みます。

2 (時)(分) ボタンを離れた時から時刻カウントを始めます。

- 時刻設定前の時刻カウントが止まっている状態では、時刻表示が点滅します。(電源投入時)
- (時) ボタンまたは(分) ボタンを一度押すと、時刻カウントが始まり、時、分表示は点灯表示、コロン(:)は点滅表示になります。

(例)時刻設定前

PM 0:00

(例)午前11時00分に設定

PM 11:00

時刻表示



知っておいていただきたいこと

- 時刻表示範囲はAM(午前)、PM(午後)とも0:00~11:59です。
- 停電があった場合は、時計がリセットされ時刻表示がPM0:00の点滅表示になります。再度時刻を設定してください。
- 給湯「切」状態でも時刻設定を行えます。